

# ステークホルダーとの対話

すべてのステークホルダーの皆さまと対話の機会を積極的に設け、多様な期待や要望に誠実にお応えしていくことで、相互理解を深め、長期的に高い信頼性を築くことを重視しています。

2019年度は、以下のような対話を実施しました。



## 消費者・顧客

生活者とのきめ細かなコミュニケーションを通じて、製品や生活情報の適時・適切な提供に努めています。このことが社会・環境に配慮し、安全な消費者行動の実現につながると考えています。花王の消費者相談室の窓口では、生活者の声やその思いを速やかに社内で共有し、スピーディに対応するしくみを構築しており、生活者の声は全社で、“よきモノづくり”やサービスの向上に活かしています。また、ホームページや講座・イベントを通じた情報発信も行なっています。今後も生活者との対話に努め、よりよい製品、サービスの提供をめざし、生活者満足のさらなる向上と社会のお役に立つ活動に推進します。



花王の消費者相談室

2019年度に日本において電話やeメールで寄せられた相談件数 21万4000件

## ビジネス パートナー

公正で公平な取引に努めるとともに、相互に発展していく健全な関係を構築・維持し、事業基盤の強化につなげていきます。

### サプライヤー

サプライヤーへ花王の調達方針等を伝える場、対話の場として、花王ベンダーサミットを毎年開催しています。2019年度は国内で239社、海外5カ国で267社のサプライヤーに参加いただきました。また、花王は自らが公正・公平な調達活動を行なっているかを確認するため、3年ごとに「お取引先満足度調査」を実施しています。サプライヤーのご意見から、改善方法を議論し、改善に役立てています。



花王ベンダーサミット

### 流通

小売業をお招きし、商品やブース展示を通して花王のモノづくりに対する考え方や消費者変化を踏まえた売場戦略について提案する、コラボレーションフェアを開催しています。研究開発から販売まで連携した価値伝達は、花王ならではの強みであり、小売業との直接の対話により、消費者への提案を一緒に考える貴重な場になっています。今後もさまざまな対話の機会を活用し、小売業とWin-Winの実現をめざしていきます。



コラボレーションフェア

## 社員 その家族

多様な社員の意見やチャレンジを経営に反映することができる企業風土づくりや、社員一人ひとりが意見を述べやすく、経営への参画意識が高まる良好な関係づくりは、会社の成長を支える最も重要な施策です。そのために、経営トップと社員との双方向の対話を重視しています。経営トップと各国社員が直接対話するラウンドテーブルを実施して、経営トップ自らが現場で活躍する社員と対話し、現場での声を経営に反映しています。

日本では経営者と社員が対話する花王フォーラムを定期的実施しています。また、花王グループ各社、各事業場・支社における対話も実施しています。議論した内容は、現場の声として経営に反映しています。



花王フォーラム

## ステークホルダーとの対話

株主  
・  
投資家

花王は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上のため、株主総会のほか、投資家向け説明会や個別対話の機会を設け、株主・投資家との対話の充実を図っています。また、適時・適切かつ、透明性・公平性のある情報開示に努めています。

株主・投資家との対話を通じて得た意見・要望については、取締役、監査役ならびに執行役員へフィードバックを行ない、課題認識を共有することで、中長期的な視点に立った建設的な対話を実現しています。



第114期 定時株主総会

### 主なIR活動実績

#### 機関投資家・アナリスト・個人株主との対話

活動	ミーティング回数		内容
	2018	2019	
機関投資家・アナリスト向け説明会	10回	14回	決算説明会、事業説明会、施設見学など
機関投資家・アナリストとの個別対話	257回	314回	IR取材・電話会議
国内機関投資家訪問	16回	7回	国内株主・投資家訪問 2019年度のべ32社
海外機関投資家訪問	84回	48回	海外株主・投資家訪問 2019年度のべ123社、北米、欧州、アジア
各証券会社主催のカンファレンス	55回	49回	証券会社主催のカンファレンスに参加し、ミーティングを実施
個人株主向け説明会	14回	12回	個人株主向け説明会・施設見学会実施

#### IRを通じて得た意見・要望のフィードバック

取締役会・執行役員会での活動報告 7回

対話を通じて得られた内容は適時・適切に共有されており、企業価値向上のため、経営の強化に活かしています。

#### 外部評価

「IR優良企業賞」受賞  
(一般社団法人日本IR協議会)



IR優良企業賞

証券アナリストによる  
ディスクロージャー  
優良企業選定2019  
(公益社団法人日本証券アナリスト協会主催)



トイレタリー・化粧品部門 1位

# 外部からの評価 (2020年3月25日現在)

## SRIインデックス(社会的責任投資)への組み入れ

財務面だけではなく、環境・社会面やガバナンス面での高い評価を併せ持つ企業は、長期的に持続可能な成長を期待される企業と認知され、幅広い投資家から注目されています。花王は、世界的にその信頼性が認められた以下の代表的なインデックスに組み入れられています。

 <p>MEMBER OF <b>Dow Jones Sustainability Indices</b> In Collaboration with RobecoSAM</p>	 <p>FTSE4Good</p>	 <p>FTSE Blossom Japan</p>	 <p>included in <b>ETHIBEL SUSTAINABILITY INDEX</b> EXCELLENCE Global</p>
 <p>2019 Constituent MSCI ESG Leaders Indexes</p>	 <p>2019 Constituent MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)</p>	 <p>2019 Constituent MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数</p>	
 <p>2020 <b>Bloomberg Gender-Equality Index</b></p>	 <p><b>EURONEXT vigeoiris</b> INDICES WORLD 120</p>	 <p><b>ECPI</b> Sense in sustainability</p>	 <p><b>S&amp;P/JPX</b> カーボン エフィシエント 指数</p>

FTSE4Good 指数シリーズ <http://www.ftse.com/products/indices/FTSE4Good> MSCI <https://www.msci.com/esg-integration>

## 外部機関からの評価

 <p><b>CDP</b> EXCELLENCE RISKY ACTION <b>A LIST 2019</b> CLIMATE</p>	 <p><b>CDP</b> EXCELLENCE RISKY ACTION <b>A LIST 2019</b> WATER</p>	 <p><b>CDP</b> EXCELLENCE RISKY ACTION SUPPLIER ENGAGEMENT LEADER <b>2019</b></p>	 <p><b>2020</b> WORLD'S MOST ETHICAL COMPANIES™ WWW.ETHISPHERE.COM</p>	 <p><b>GOLD</b> <b>2019</b> ecovadis CSR Rating</p>
 <p>Corporate ESG Performance RATED BY ISS ESG <b>Prime</b></p>	 <p><b>GLOBAL100</b> 2020</p>	 <p>消費者志向経営 Award 2019</p>	 <p><b>2019</b> 健康経営銘柄 Health and Productivity</p>	 <p><b>2019</b> 健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500</p>
 <p><b>DBJ健康格付</b> 2016</p>	 <p><b>DIVERSITY MANAGEMENT SELECTION 100</b> 2013</p>	 <p><b>NADE SHI KO</b> 2019</p>	 <p>プラチナ賞 3年連続受賞</p>	 <p><b>SPORTS YELL COMPANY</b></p>

# 会社情報

(2019年12月31日現在)

## 会社概要

会社名	花王株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋茅場町一丁目14番10号
創業	1887年6月19日
設立	1940年5月21日
資本金	85,424,265,916円
従業員数	7,905名(花王グループ33,603名)
子会社	116社(うち海外95社)
関連会社	6社
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ

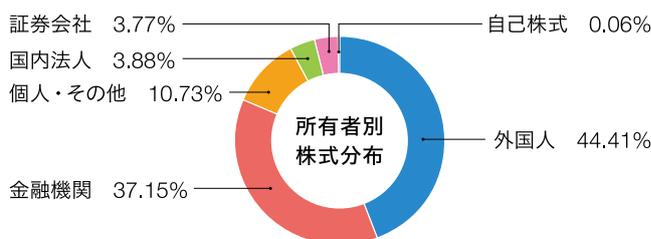
## 株式情報

上場証券会社	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	4452
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式の総数	482,000,000株
株主数	55,234名
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

## 大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	48,057	9.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	33,274	6.91
ステートストリートバンク アンド トラスト カンパニー 505223	13,238	2.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	11,193	2.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	9,713	2.02
ジェーピー モルガン チェース バンク 385151	8,407	1.75
ステートストリートバンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	7,848	1.63
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	6,898	1.43
日本生命保険相互会社	6,691	1.39
ザバンク オブ ニューヨーク134104	6,613	1.37

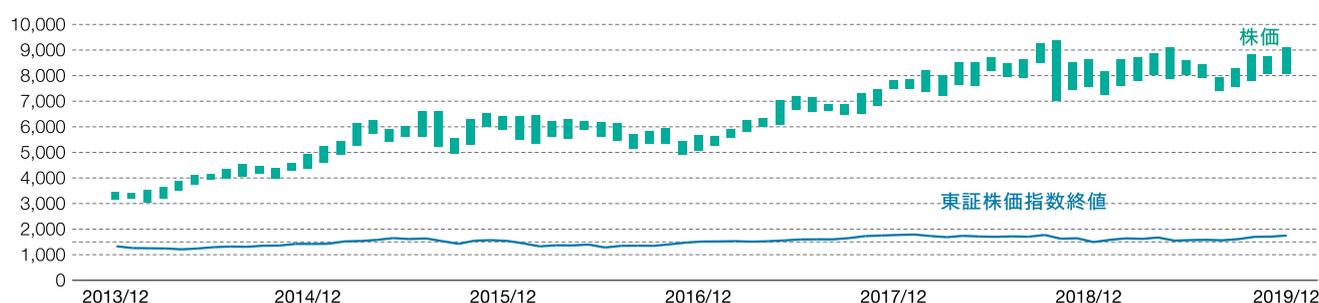
(注) 1. 上記の株主の持株数には、信託業務または株式保管業務に係る株式数が含まれている場合があります。  
2. 上記の株主の持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除した数を基準にして計算しています。



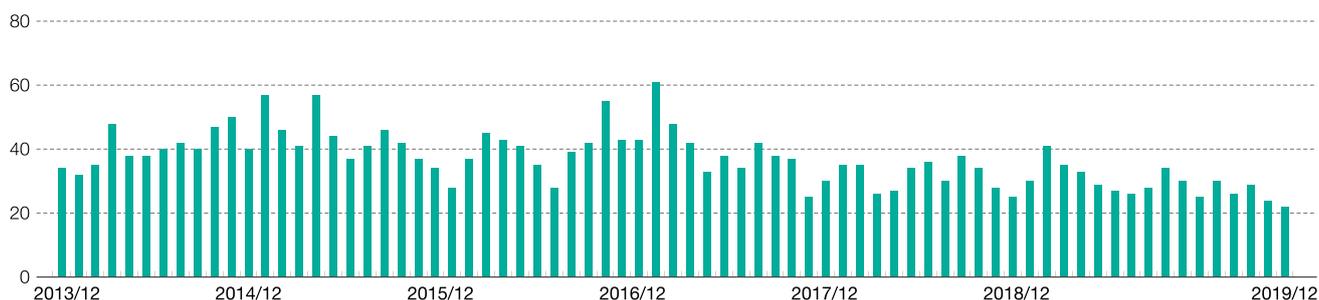
2019年7月に自己株式6,700千株の消却を行いました。

## 株式の状況(東京証券取引所)

### 株価の推移(円)



### 売買高の推移(百万株)



# 編集方針

## 「統合レポート2020」の発行にあたって

株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆さまに向けて、花王が持続的に成長していく姿をお伝えすることをめざし、全体像を俯瞰した上で、事業や戦略、業績報告に加え、コーポレート・ガバナンス体制など非財務情報と財務情報を連携させ、総合的にストーリーとしてまとめています。

今回4回目の発行となる花王の統合レポートは、創業以来脈々と受け継がれてきた「花王ウェイ」の価値観を源泉に、花王の使命である社会のサステナビリティに貢献する姿を取り上げています。事業を通じたESGの取り組みを具体的に紹介するとともに、中長期の戦略や持続的な成長に向けて進む方向性をよりわかりやすく説明したレポートとなることをめざしました。

本統合レポートをステークホルダーの皆さまとの対話ツールとして位置づけ、持続的な企業価値の向上につなげていきたいと思っております。今後も統合レポートのさらなる充実に努め、より一層の理解を深めていただくように、わかりやすい開示に努めていきます。

経済産業省が発表した「価値協創ガイダンス」などを参照しつつ本レポートを制作しています。

経営戦略企画部 熊澤 純也



### 将来見通しに関する注意事項／免責事項

本レポートに記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、花王が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を花王として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

### 対象範囲

花王グループ(花王株式会社および子会社、関連会社)を基本としています。環境・社会関連データについては花王株式会社および子会社を集計範囲としています。掲載するデータについて、集計範囲が異なる場合は、文中に明記しています。本レポート中の「花王」は、花王グループを示しています。範囲を特定する必要がある場合は、個別に対象組織名で記載しています。

### 対象期間

2019年度(2019年1月1日～2019年12月31日)。ただし、一部には2018年度以前や、2020年度以降に予定されている活動や情報も含まれています。また、過去の経緯やデータ、最近の事例を示すことが適当である場合は、この期間以外のものも報告しています。



## 表紙のご説明

Kireiな未来に向けた花王の想いを投影した情景です。“泡のようなもの”は、暮らしに寄り添いながら常に変化を続けサステナブルな未来をめざす花王の想いやテクノロジーをイメージしています。

# KaO

自然と調和する ところ豊かな毎日をめざして

花王公式ウェブサイト

[www.kao.com](http://www.kao.com)

企業情報、製品情報、  
キャンペーン情報などが  
ご覧いただけます。



花王動画チャンネル

[www.youtube.com/user/  
KaoJapan](http://www.youtube.com/user/KaoJapan)

会社情報やCMなどの動画が  
ご覧いただけます。



花王公式Facebookページ

[www.facebook.com/  
corp.kao](http://www.facebook.com/corp.kao)

花王の活動や暮らしに  
役立つ情報を発信しています。



## 花王株式会社

〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10  
経営戦略企画部

2020年5月発行

